



地域と生きる

おんが病院・おかがき病院だより

新元号「令和」を迎えて



一般社団法人遠賀中間医師会
会長 津田 文史朗

..新しい風..

新緑の爽やかな風が吹いている。

平成時代、遠賀中間医師会は、地域医療への貢献が第一であった。このため、「地域に根ざした、質の高い医療提供」を目標として、医師会病院、看護助産学校、訪問看護ステーションなどを設立した。令和時代の新たな目標は、「在宅医療」の確立である。平成時代を鑑みての決意は、次の三つである。

①医師会病院を中核とした地域完結型医療の推進

②地域包括ケアシステムの構築

医師会病院、各医療機関、行政などが連携して在宅医療を充実させる。

③災害時医療対策の推進



おんが病院・おかがき病院
統括院長 杉町 圭蔵

..「令和」時代が平和で住みやすい日本でありますように！..

元号は飛鳥時代の645年に「文化」で始まり、「令和」まで248代あるそうです。世界に類のない日本特有の元号については、「和暦は換算が面倒だから西暦だけにすればよい」などの反対意見も聞かれます。しかし、一方では、「元号は日本固有の物であり伝統を継承すべきである」との意見もあります。

遠賀中間医師会病院では令和になっても「患者さんとそのご家族、地域の皆さん、そして職員とその家族から信頼され、愛される病院」を目指して、日々精進いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。



おんが病院
院長 矢田 親一郎

..新元号 令和を迎えて..

時代は平成から令和となり、医療の世界も日進月歩で平成の時代では考えられないような新しい医療が到来すると思われます。実際、報道で様々な新薬のニュースが取り上げられ、AIを駆使した診断がすぐそこまで来ています。いままで治療に難渋していた難病や正確な診断医療が提供する時代となりますが、当院では時代に則した医療および時代が変わっても、いつまでも変わらない暖かい医療の提供を目標にしていきたいと思っております。



おかがき病院
院長 竹之山 利夫

..「令和」を迎えて..

今回の改元の発表時にも、前回の「平成」の発表時のように、鮮やかに墨書で書かれた額を見て、書の素晴らしさに感動しました。学生時代は書道部に属していました。万葉集の伴旅人の詠んだ序文の冒頭「初春令月」は、古代中国の書聖と呼ばれた王羲之(おうぎし)の「蘭亭序(らんていじょ)」の詩の序文をふまえているとされています。「蘭亭序」は青春時代に上手くはなかったのですが臨書しました。また書道を習い始めようかと思っています。

おかがき病院としては、「令和」の二文字が意味するように、「よい、清らかで美しい」そして「丸くまとまった状態」になるように、まず地域の方々のために、良質で、心のこもった、医療・看護・介護を提供していきます。

今後とも忌憚のないご意見を頂戴して、精進致します。よろしくお願いたします。

おんが病院 新任医師紹介

消化器・総合内科



消化器・総合内科部長
しらいし りゅう
白石 龍

4月より勤務することとなりました、白石 龍と申します。
山口大学第一内科の大学院を卒業ののち、山口県山口市にある済生会山口総合病院に10年以上勤務し、この度生まれ故郷である福岡県に戻ってまいりました。
これまで上部・下部内視鏡を中心に消化器内科の診療・治療をしてまいりました。消化器科に限らず、内科領域全般に関する疑問や、お困りのことがありましたら、お気軽にご相談いただけますと幸いです。
少しでも早く遠賀・中間地域の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

呼吸器外科



呼吸器外科部長
はろ あきら
波呂 祥

2019年4月よりおんが病院呼吸器外科に赴任することになりました、
波呂 祥(はろ あきら)と申します。これまで、北九州市立医療センター、松山赤十字病院、九州大学病院などで、呼吸器外科疾患を中心に診療に従事して参りました。
現在、肺癌を中心として、呼吸器疾患の診療の重要性は増してきており、画像検査や気管支鏡検査などの検査・診断から、外科治療や化学療法などの治療まで、スムーズに診療を受けることができるようにいたしたいと思っております。
また、気胸などの良性疾患への対応も迅速に行います。当科では、手術は身体への侵襲性が小さい、胸腔鏡手術に積極的に取り組んでいます。
どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

外科



外科医長
かわの ひろゆき
河野 浩幸

初めまして。平成31年4月よりおんが病院外科に勤務することになりました河野 浩幸と申します。
消化器外科を中心として、広く一般外科において地域医療に貢献できるよう取り組んでまいります。これまで腹腔鏡手術に多く携わってきましたので、当院においても積極的に腹腔鏡手術を導入し、治療実績を増やしていければと考えております。近年は悪性腫瘍に対して手術と化学療法、放射線療法などを併用した集学的治療が行われていますが、緩和ケアも含め患者様ごとに適した治療を選択し、患者様やご家族に納得していただける治療を提供できればと思います。
皆様から信頼していただけるよう努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

整形外科



いちがたに あきら
市ヶ谷 憲

4月から整形外科に勤務することになりました市ヶ谷 憲(いちがたに あきら)と申します。
アルメイダ病院麻酔科、千早病院、九大病院、大分日赤、勤務後に当院で勤務することになりました。
地域医療に貢献できるよう全力を尽くしていく所存です。
皆様どうぞよろしくお願い致します。

おかがき病院 新任医師紹介

消化器科



消化器内科部長
せんじゅ みちお
千手 倫夫

平成 31 年 4 月からおかがき病院に勤務することになりました千手 倫夫と申します。これまで産業医科大学病院で消化器内科を修練し、特に肝胆膵領域を専門として診療に携わっていました。

おかがき病院では、内科全般について少しでもお役に立てるように頑張りますので、何でもお気軽にお声かけください。また、地域医療についても積極的に参画していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

おかがき病院 地域包括ケア病棟のレスパイト入院(家族介護支援)について

●当院は、地域包括ケア病棟開設に伴い、レスパイト入院のサービスを行っています。

レスパイト(respite)とは、『一時休止』『休息』『息抜き』という意味です。

レスパイト入院は、通常の入院と異なり何らかの医療行為が目的ではなく、介護度の高い患者を看ている家族を休ませるための特殊な入院です。家族が、その疲れから介護を続けることが出来なくなることを予防し、介護者の負担軽減を目指す目的があります。**在宅での生活を支えるための入院**として利用できます。

その他、冠婚葬祭、介護者の病気・入院・出産・旅行等、一時的に在宅介護が困難になる場合に利用でき、退院後は自宅に戻ること、介護保険ではなく医療保険を使用することが特徴です。

●ご利用について

1.入院対象となる方は、ご自宅に退院される方です。

主に、褥瘡処置、痰の吸引、麻薬の管理、胃ろう、気管切開、点滴、在宅酸素などの医療的処置を行っている方がご利用できます。

介護保険により施設でのショートステイの利用が困難な方で、医療的処置を行っている方も対象となります。

2.1回の入院期間は、おおむね 14 日以内ですが、状態によっては、入院予定期間よりも短期間となる場合があります。また、連続しての入院更新はできません。

※ほか詳細は、入退院支援部へお問い合わせください

レスパイト入院の申し込み方法

- ① お申込みが出来るのは、かかりつけ医、または、当院外来受診で医師が入院を認めた場合です。
- ② かかりつけ医からのお申込みは「診療情報提供書」と「患者情報紙」を入退院支援部に FAX してください。
※「患者情報紙」はホームページからのダウンロード、または入退院支援部から FAX でお送りすることもできます。
- ③ 外来受診希望は、ケアマネージャーや訪問看護ステーションから情報を入退院支援部に FAX してください。
- ④ ご家族からのご相談は、直接下記連絡先にお電話ください。



患者様・ご家族様

希望

提案



かかりつけ医
訪問看護ステーション
ケアプラン事業所

入院依頼

入院返答

おかがき病院
地域包括病棟



●入院費用、その他、お尋ねになりたいことについては、下記連絡先へお気軽にお問い合わせください。

入退院支援部：☎ 093-282-1136 (直通) FAX093-282-7634

担当：高山、澄出

光の庭（ひかりのにわ）



光の庭の広さは 360 平方メートルあり、周辺は緑の人工芝で覆い、散歩ができるようになっています。地域総合支援センターご利用者が、カラッと晴れた日には紫外線 B をたっぷり浴びていただけるように、光の庭を整備しました。紫外線 B はビタミン D を作ってくれます。ビタミン D は骨を強くし、筋肉を強くし、感染症に強くなり、がんを少なくしてくれます。

光の庭の半分の 186 平方メートルに、昨年 12 月に一袋 15 リッターの「祈りの土」を 250 袋分盛り土（もりど）して、今年の春に備えました。祈りの土は、平成 29 年 7 月の九州豪雨で被災した朝倉市を支援しようと、糸島市の JA 糸島が販売している真砂土（まさど）を使った栄養豊富な培養土です。

被災地の皆様への祈りとともに、ご利用者の皆様に光の庭の四季を楽しんでいただけるように、地域総合支援センターのスタッフが、分担して整備しています。花が少なくなるクリスマスシーズンには、光の庭にイルミネーションを飾る予定ですから、ショートステイご利用の皆様には、夜間もお楽しみいただけると期待しています。

おかがき病院 副院長 松股 孝

発行日：令和元年 6 月吉日
発行：遠賀中間医師会おんが病院・おかがき病院
編集：おんが病院・おかがき病院広報委員会